

令和元年度シラバス

科目	数学 A	学年・類型	1年・共通	単位数	2単位
	教科書	高等学校 数学 A (数研出版)			
	副教材等	3 TRIAL 数学 I + A (数研出版)			
学習目標	場合の数と確率, 図形の性質および整数の性質について理解し, 基礎的な知識の習得と技能に習熟します。事象を数学的に考察し処理する能力を付けると共に, 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようになります。				
学習心得	授業で学習する内容を, 予習して授業を受けると理解が進みます。ノートは板書をそのまま写すのではなく, 自分で気づいたこと, 疑問に思った点, 考えたことなどもメモしておくことで学習に広がりが生じます。課題や小テスト, さらに問題集を積極的に解いて学習内容の定着を図ることが大切です。				
評価方法	各学期の評価は, 中間・期末の定期考査の成績, 授業中の発表の仕方や, プリント・授業ノート・レポートなどの提出物, 長期休暇における課題, 学習に取り組む姿勢, 小テスト等を総合して行います。学年末の評価は, 全学期の評価を総合して行います。				
	単元(予定時数・実施時数)	主な学習活動			
一学期	第1章 場合の数と確率 (1) 場合の数 期末考査(24・)	<ul style="list-style-type: none"> 集合の要素の個数の求め方を学習します。 樹形図を利用に習熟し, 和の法則, 積の法則を学習します。 順列の考え方を学習します。 組合せの考え方を学習します。 			
	(2) 確率 中間考査(14・) 第2章 図形の性質 (1) 平面図形 (2) 空間図形 期末考査(14・)	<ul style="list-style-type: none"> 確率の基本性質が成り立つことを理解し, さらに, 加法定理, 余事象の確率を学習します 独立な試行の確率の求め方を理解し, 反復試行の確率の計算を学習します。 条件付確率について理解し, 確率の計算を学習します。 三角形の辺の比について学習します。 三角形の外心・内心・重心の定義について理解し, これら三心の性質を学習します。 メネラウスの定理, チェバの定理について学習します。 三角形の辺と角の間の関係を学習します。 円周角の性質や円に接する四角形の性質を学習します。 円と直線の関係, 円と接線の関係および方べきの定理を学習します。 直線と平面や平面と平面の関係および多面体の性質について学習します。 			
三学期	第3章 整数の性質 (1) 約数と倍数 (2) ユークリッドの互除法 (3) 整数の性質の活用 課題学習 学年末考査(20・)	<ul style="list-style-type: none"> 約数と倍数について学習します。 最大公約数・最大公倍数について学習します。 整数の割り算と商・余りについて学習します。 ユークリッドの互除法について学習します。 1次不定方程式について学習します。 分数と小数について学習します。 n進法について学習します。 課題学習は, 生徒の学力に応じて題材を段階的に取り上げて, 学習します。 			